

あなたの「思い込み」が、差別や偏見に繋がる可能性があります

道の新型コロナウイルス人権相談窓口に寄せられた相談事例

感染者やその家族などへの差別・偏見

- ・コロナに感染し、外出しても大丈夫だと言われ退院した後にかかりつけ医を受診しようとしたところ、受診を拒否された。
- ・親族が感染した後、同居も接触もしていない自分が感染したとの噂が広まってしまった。

居住地外から来訪した人への差別・偏見

- ・他市から地元へ帰省した際、感染対策をしているのにばい菌扱いされた。
- ・事業者から、道外の家族が帰省することを理由に、利用していた在宅サービスの提供を拒否された。

“コロナ対策”の“つもり”が…過剰な対応をしていませんか？



悪意のない言動が人権侵害につながる可能性があります。
思い込みを避けて、正しい情報を確認し、過剰な反応は控え、冷静に思いやりをもって行動しましょう。

職場での差別・偏見

- ・陰性だったのに、検査を受けたということだけで同僚から誹謗された。
- ・職場でワクチン接種を希望しないと云ったら、接種せずに感染したときは解雇すると言われた

地域コミュニティでの差別・偏見

- ・試合に出場する選手などに感染者や濃厚接触者はいないのに、チーム関係者の感染を理由に、対戦を拒否された。
- ・感染者が発生した職場に勤務していることだけで、子どもの預かりを拒否された。

新型コロナウイルスの正しい知識・最新情報はこちら

北海道ホームページ

「新型コロナウイルス感染症について」

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/singatakoronahaien.html>



内閣官房ホームページ

「新型コロナウイルス感染症対策」

<https://corona.go.jp/>



厚生労働省ホームページ

「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



新型コロナウイルス人権相談窓口

困ったときは一人で悩まず、相談してください。

011-206-0497 受付時間 平日午前9時～午後5時

メール cov.jinken@pref.hokkaido.lg.jp

北海道 新型コロナ 人権

検索

